

Rafiki 通信

2025 年 12 月 30 日

第4号 大下 泰治

Mambo! 気付けば、2025 年も残り数日となりました。人によっては、年越しをしてから私の通信を見る人もいでしょう。みなさんにとって 2025 年はどんな 1 年でしたか? 私にとっては、初めてのことばかりの 1 年でした。3 月に大学を卒業し、訓練所でいろんな人と出会い、初のアフリカ、初の一人暮らしなど、見るもの・やることすべてが新鮮で、24 年も生きてきて知らないこと・やったことがないことがこんなにもあるのかと経験不足を痛感する日々でした。

今回の通信では、12 月に起きた出来事や 2026 年の抱負などを書いていこうと思います。

(みなさんの 2026 年の抱負も聞かせてください。)

首都ドドマへ!

任地に行けない日々が続いていた中、ドドマにいる先輩隊員の任地にお邪魔しました。今回の移動では、SGR という電車(鉄道)を使いました。ダルエスサラームからドドマまで約 4 時間で、距離は約 480km です。値段は、クラスによりますが、最安値だと 31,500 シル(≒2000 円)です。めっちゃ安くないですか?

先輩隊員の任地は、ドドマにある小学校です。学校は年度末で、日本であれば相当忙しいと思いますが、なぜか働いている先生の方が少なかったです。どういう状況? ってなりましたが、僕にできることはなかったので、休憩している先生たちと chai(お茶)を楽しんでいました。

街としては、ダルエスサラームの方が栄えているなど感じましたが、割となんでもあり、何より初代大統領の像が建っていました。また行くかも?

先輩隊員の活躍を見て、自分もこれから頑張ろうと思うことができました。



SGR の車窓から



初代大統領と!

タンザニアにある日本の味?

タンザニア・ダルエスサラームには、ラーメンやおにぎり、唐揚げなどを食べることができるお店があるんです! このお店は、もともとタンザニアで協力隊員をしていた方が、お店を始めたとか。12 月中に 3 回ほど、このお店のご飯を食べましたが、かなり感動しました。任地に到着した今、なかなか食べることができませんが、機会があればまた行きたいと思っています。各国の日本食事情聞かせてください。



お隣にある抹茶屋
(日本の方が経営)

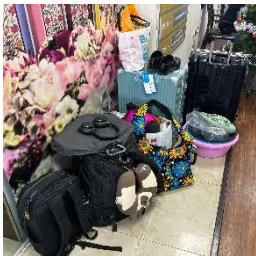


ついに任地へ！

12月17日(水)ようやく任地に来ることができました。9月30日に日本を出発して、11月10日に赴任する予定が、ここまでずれました。まさかの訓練所期間の73日より長い、**77日間**の間、ダルエスサラームで生活していました。ただ、この滞在期間の間に多くの方と接することができました。予定通りに赴任していれば、絶対になかったご縁だと思います。何事も**捉え方が大事**だなと思います。

ダルエスサラームから車で、任地へ向かいました。タンザニアに来たときは、キャリーケース2個とリュック1つだったのに、気付けば大荷物に(料理器具や調味料などが主な原因)。3時間ほどで自分が住む予定の住居に到着したが、ここで問題が...。ごみは散らかっていて、床は泥だらけ。「え、来る前に泥棒いた?」というくらいの状態でした。ただ、近所のdada(女性)が床掃除をしてくれて、なんとか住める状態に。冷蔵庫や電子レンジ等の生活用品を買いに行き、生活基盤が整ってきました。

今は、到着後5日目に通信を書いています。「書く前に部屋を片付けろよ」という話ですが、現実逃避をするために書いています。活動先の小学校は、現在長期休暇でやっていないので、ゆっくり準備していこうと思います。人生初の1人暮らしの始まり。いろいろとアドバイスお願いします。



←荷物増えすぎ！

パイナップルいっぱい!→
食べすぎ注意



愛媛県民として見逃せません。

スワヒリ語講座～挨拶 part2～

今回は、目上の人を使う挨拶についてご紹介していきます。

A: 「Shikamoo. (シカモー)」 (若い人・子ども→目上の人)

B: 「Marahaba. (マラハバ)」 (目上の人→若い人・子ども)

子どもは目上の人に対して、「Shikamoo」と挨拶してくれます。私も子どもからはこのように挨拶されますが、一歩外に出れば私が「Shikamoo.」と挨拶するようになります。「挨拶は?」と冗談半分でマダムたちに怒られることがあるので、常に敬意を払うようにしています。また、この挨拶の後に、「Mambo.」と続いたりするので、なかなか挨拶は終わりません。挨拶は基本的には、1回で3パターンくらいしている感覚です。

タンザニア豆知識～首都について～

タンザニアの首都はドドマとなっています。しかし、1度お伝えしたように最大都市はダルエスサラームとなっています。なぜそんなことが起きているのか。今回はそんな話。

実は、タンザニア連合共和国ができた当初はダルエスサラームが首都でした。しかし、理由はいくつかあるようですが、人口・発展の偏りをなくし、均衡ある発展を図るため、首都をダルエスサラームからドドマに少しずつ移しているそうです。そのため、政治の中心はドドマとされていますが、多くの行政機関がダルエスサラームに残っており、人口もダルエスサラームのほうが多いです。

情報元: [タンザニア基礎データ](#) | 外務省

2026年の抱負

「知る」

生活・活動していくためには、現状維持のままでは、絶対ダメだと思います。だからスワヒリ語、教育、生活様式などにかくいろんなことを「知る」ことから始めていこうと思います。気持ちに余裕ができてきたら、挑戦していきたいと思っています。生活していくためにも「知」識をつけます。今後ともアドバイスよろしくお願いします。そして2026年も「Rafiki 通信」をお願いします。